

(博士後期課程) 電気電子・機械工学専攻【電気電子工学コース】アドミッション・ポリシー

研究科・専攻ポリシー

将来の技術革新やものづくり研究に必要な学術情報や先端技術の動向と正確な分析を行い、独創的観点に立った研究課題の設定および解決ができ、かつ指導できる研究者および高度専門技術者を育成する。また、他の分野の融合知識や技術も修得して、知識と技能に加えて創造性豊かな感性力を発揮し、新しい技術開発を探究する能力を高めていく。

<求める人物像>

- 専攻および電気電子工学コースが掲げる教育目標を理解し、その実現に対して努力できる人
- 電気電子工学についての専門知識や技術を基盤とし、他分野の知識も併せ持ち、積極的に関わる意欲をもった人

入学前に学修しておくことが期待される内容

電気・電子分野における先端および周辺の研究を理解し、高い研究遂行能力を身に付けておくことが必要である。また、学術情報を収集し理解するための科学英語読解能力、当該分野の世界の研究者と意見交換できる英会話能力、研究成果を世界に向けて発信するための英語学術論文作成能力、などの実践的な英語力が必要である。さらに、研究者倫理を理解し、より高度な情報リテラシーを身に付けておくことが望ましい。

一般入試 外国人留学生入試 共通

面接試問ではこれまでの研究状況について発表、口頭試問により研究への取り組みや理解について審査し、博士後期課程において研究を遂行する能力が備わっているか判定する。書類審査では、専門分野の研究を進めるために必要な知識を学んでいるか確認し、これまでの研究への取り組み状況を基に博士後期課程において研究するにふさわしい人物であるかどうか審査する。